



(2000円) 特許願 (特許申請)

昭和48年9月26日

特許係長官 齊藤英基

## 1. 発明の名称

電気カミソリ用ブリシエーピング化粧料の製法

## 2. 特許請求の範囲に記載された発明の数 2

## 3. 発明者

住所 大和市上草柳105番地の3  
氏名 棚野政章 (ほか1名)

## 4. 特許出願人

住所 静岡県磐田市鷹生町648  
氏名 保原化成工業株式会社

## 5. 代理人

住所 東京都中央区京橋3丁目5番地 竹内ビル(電話541-5762)  
氏名 (5614) 井田野沢陸秋

## 6. 添附書類の目録

(1) 例文書	1通
(2) 請求書	1通
(3) 契約書	1通
(4) 願書原本	1通



特許庁

14584号

48-108660

## 明細書

## 1. 発明の名称

電気カミソリ用ブリシエーピング化粧料の製法

## 2. 特許請求の範囲

1. 粘点が体温附近の粘結性基剤と潤滑性粉末基剤と他の化粧料助剤とを混合することを特徴とする粉末状の電気カミソリ用ブリシエーピング化粧料の製法。

2. 液状状態にある粘点が体温附近の粘結性基剤と潤滑性粉末基剤と他の化粧料助剤とを混合し、冷却して後成形することを特徴とする固形状の電気カミソリ用ブリシエーピング化粧料の製法。

## 3. 発明の詳細を説明

本発明は改良された電気カミソリ用ブリシエーピング化粧料の製法に関するもので、剃り心地が快適であり、電気カミソリの切れ味を向上

させると共に良好な切れ味を持続せしめ、しかも剃り終った後容易に払拭し得るものである。

現在電気カミソリ用としてブリシエーピングローション、タルカムパウダー、マイカパウダーアシスト等が知られているが、ローション類は剃り終った後の皮膚刺激があり発赤を生じたり、油分によるぬめりがあり、爽かな感触が得にくく欠点があり、パウダーアシストは皮膚の分泌物や水分を吸着する利点はあるが、吸着性が悪く使用中に剥離して衣類などに落下して汚損せしめ或いはマイカパウダーが皮膚に密着し、払拭しにくく白っぽく残存する等の欠点があったが、本発明者は種々実験研究の結果このような欠点のない本発明を得たのである。

本発明における粘点が体温附近即ち30~43℃程度である粘結性基剤としてはミリスチルセチ

⑯ 日本国特許庁

## 公開特許公報

⑯ 特開昭 50-58242

⑯ 公開日 昭50(1975) 5.21

⑯ 特願昭 48-108660

⑯ 出願日 昭48(1973) 9.26

審査請求 有 (全5頁)

庁内整理番号

6617 44

⑯ 日本分類

31 CO

⑯ Int.Cl<sup>2</sup>

A61K 7/15

レート、底縮脂肪酸エステル、セチルラクテート、トリラウリン酸グリセリンエステル、デカノイフクミリステート、エチレングリコールグリセアレート、エチレングリコールデカノイグリセアレート、ココアバター、ミリナルミリスティート、アセチル化ソルビタンバルミテート、アセチル化グリセリンモノバルミテート、ステアリン酸エチルエステル等であり、これらの1種又は2種以上を混合して使用するものであり、添加量は1~10重量%程度である。調滑性粉末基剤としては粒径10~100μ程度で調滑性及び吸着性が良好で軟質なものであり、多孔性ジビニルベンゼンゼンビンホールポリマー、タルク、炭酸カルシウム、炭酸マグネシウム、ポリエチレン粉末、ポリプロピレン粉末、ポリテトラフルオロエチレン粉末、ポリ塩化ビニル粉末、シリク

バウダー、マイクロクリスタリンセルロース、ナイロン粉末、デンブン粉末、第二リン酸カルシウムアバタイト粉末等の粉末であり、これらを適量の割合で混合使用するものである。斯る調滑性粉末基剤の添加量は98~85重量%程度である。<sup>3字</sup>  
粒状の  
調滑性粉末の添加量は98~85重量%程度である。多孔性ジビニルベンゼンゼンビンホールポリマーは粒径20~100μ程度のものがよく透明であり、着色が容易で調滑性が大きいものである。タルク、炭酸カルシウム、炭酸マグネシウムは粒径10~100μ程度のものがよく粒径が10μ以下であると皮膚に白さが残り、透明性が劣り、粒径が100μ以上となると皮膚への附着性が劣る。ポリエチレン粉末、ポリプロピレン粉末、ポリテトラフルオロエチレン粉末、ポリ塩化ビニル粉末は粒径10~100μ程度のものでよく、  
吸水性、親油性、調滑性の良好なものである。<sup>3字</sup>

シリクバウダーは吸湿性、調滑性の良好なものである。マイクロクリスタリンセルロースは吸湿性が良好であると共に賦形補助剤ともなるものである。

上記の基剤に添加される他の化粧料助剤としてはグリチルレチン酸ジカルシウム、グリチルレチン酸メチルエステル等の抗炎症剤、メントール、カンファード等の清涼剤、オキシフェニルエチルアミン、ジヒドロキシフェニルモルフォリン、イミダゾリン誘導体、塩化アルミニウム等の起毛剤、香料、着色料等であり、これらを適量混合使用するものであり、これらの添加量は1~5重量%程度である。

本発明は融点が体温付近である粘結性基剤1~10重量%と調滑性粉末基剤98~85重量%と他の化粧料助剤1~5重量%とを充分に混合混

拌してアトマイザー処理して後60~100メッシュの篩を通して粉末状製品とするか、前記の粘結性基剤1~10重量%と調滑性粉末基剤98~85重量%とを充分に混合搅拌してアトマイザー処理し、次で他の化粧料助剤1~5重量%を添加して混合搅拌してアトマイザー処理して後60~100メッシュの篩を通して粉末状製品とするか、前記の粘結性基剤1~10重量%と調滑性粉末基剤とを充分に混合搅拌してアトマイザー処理後混合搅拌しながら50℃に加温し、粘結性基剤を溶解して調滑性粉末基剤に吸着せしめ、次で密閉にまで冷却し、他の化粧料助剤1~5重量%を添加し充分に混合搅拌し、アトマイザー処理して後60~100メッシュの篩を通して粉末状製品とするものであり、前記の粘結性基剤2~10重量%と調滑性粉末基剤98~85重量%とを充分に<sup>3字</sup>  
粒状の  
搅拌してアトマイザー処理して後60~100メッシュの篩を通して粉末状製品とするものである。<sup>3字</sup>

混合攪拌しアトマイザー処理後混合攪拌しながら40~50℃に加温し粘結性基剤を溶解して潤滑性粉末基剤に吸着せしめ、次で室温まで冷却し、他の化粧料助剤1~5重量%を添加し、充分に混合攪拌しアトマイザー処理して後機械プレスしてステック状の固形製品とするものである。

本発明による製品を男性100名に20日間使用した結果の述布時のステックの感触：項目A、ひげ、皮膚への付着性：項目B、剃り易さ：項目C、剃った後の皮膚の滑さ：項目D、剃った後の透明性：項目E、総合評価：項目Fは次表の通りである。

実施例		項目					
		A	B	C	D	E	F
1	X		80	82	88	89	84
	Y		12	6	5	8	9
	Z		8	12	7	3	7
2	X	63	80	81	85	89	82
	Y	31	13	4	2	8	11
	Z	6	7	15	13	31	7
3	X	57	80	81	81	90	79
	Y	35	11	7	9	5	13
	Z	8	9	12	10	5	8
市販品	X	51	45	62	14	12	15
	Y	31	24	25	21	20	13
	Z	18	31	13	65	68	72

但、Xは非常に良い、Yはかなり良い、Zは普通

上記の結果よりしてひげ、皮膚への付着性、

剃った後の皮膚の滑かさ、透明性が極めてよく、しかも切れ味を向上し良好な切れ味を持続させることが明らかである。

本発明によるブリシエーピング化粧料は融点が体温附近である粘結性基剤の配合によって潤滑性が良好にしてひげに付着している皮膚の分離物を良好に吸着する軟質の潤滑性粉末基剤と溶離或いは軟化した粘結性基剤とがひげに付着し、カミソリの刃の磨耗を軽減し、刃の損傷を防止し、カミソリの振動運動を円滑迅速にすると共にひげを柔らげその切断を容易にし、剃り心地を快適となし、カミソリの切れ味を向上し、良好な切れ味を持続し、剃り終った後に付着物を容易に拭きし得るものである。

次に本発明の実施例を示す。配合割合は重量%で示す。

#### 実施例 1 粉末状製品

A	タルク	79
	トリラクリン酸グリセリンエステル	6
	マイクロクリスチルセルロース	3
	シルクペウダー	6
	ナイロン粉末	5
B	メントール	0.1
	グリチルレチン酸メチルエステル	0.1
	香料	0.5
	オキシフェニルエチルアミン	0.3

990gのAを容量9l、22KWのミキサーで5分間混合攪拌し、アトマイザー処理する。次で加熱冷却ミキサーで50℃に加温し10分間混合攪拌し、溶解したトリラクリン酸グリセリンエステルと共存する潤滑性粉末基剤に付着せしめて後30℃まで混合攪拌しながら冷却し10%のBを

1字  
加入

添加し2分間混合搅拌し、アトマイザー処理した後100メッシュの網を通して粉末状製品とする。

#### 実施例 2 スティック状製品

タルク	78
ココアバター	4
A マイクロクリスチリンセルロース	5
シルクパウダー	6
ジビニルベンゼンビンホールポリマー	6
メントール	0.1
B グリチルレチン酸メチルエステル	0.1
香料	0.5
オキシフェニルエニルアミン	0.3

990gのAを容量9L, 22KWのミキサーで5分間混合搅拌し、アトマイザー処理する。次で加熱冷却ミキサーで50℃に加温し10分間混合搅拌

メントール	0.1
グリチルレチン酸メチルエステル	0.1
香料	0.5
オキシフェニルエニルアミン	0.3

990gのAを容量9L, 22KWのミキサーで5分間混合搅拌し、アトマイザー処理をする。次で加熱冷却ミキサーで50℃に加温し、10分間混合搅拌して溶解したデカノイツクミリスチート、  
及びミリスチルセチレートを共存する粒状の  
粉末状の  
粉末基剤に付着せしめて後、30℃まで混合搅拌しながら冷却し、次で10gのBを添加し更に、2分間混合搅拌して後、アトマイザー処理を行った後機械プレスしてスティック状製品とするものである。

出願人 ポーラ化成工業株式会社

代理人 野澤謙秋

特開 昭50-58242(4)  
粒状の  
3字  
并して溶解したココアバターを共存する  
粉末基剤に付着せしめて後30℃まで混合搅拌しながら冷却し、次で10gのBを添加し更に2分間混合搅拌して後アトマイザー処理を行った後、機械プレスしてスティック状製品とするものである。

このようにして得たスティック状製品は硬度が高く割れ、欠けを防止し、外面は鏡面光沢を有し、商品価値を高め得るものである。

#### 実施例 3 スティック状製品

タルク	75
デカノイツクミリスチート	2
ミリスチルセチレート	3
A マイクロクリスチリンセルロース	5
シルクパウダー	6
アバタイト粉末	8

#### 7.前記以外の発明者

住所 フジツクシダスマキイガシ  
〒552-0026 大阪市鶴橋海岸 7-20-18  
氏名 加藤 春二

## 手 続 極 正 書 ( )

昭和48年10月25日

特許庁長官 藤 英 雄

1. 事件の表示 昭和48年特許第108660号
2. 発明の名称 電気式シリ用プリンターピンク化粧糊の製造
3. 極正をする者
 

事件との関係 特許出願人  
氏名(名称) ポーラ化成工業株式会社
4. 代理人
 

住所 東京都中央区京橋3の5竹河岸ビル  
氏名 (5614) 弁理士 野澤 雄秋
5. 極正命令の日付 昭和 年 月 日  
(発送日 昭和 年 月 日)
6. 極正により増加する発明の数
7. 極正の対象
  1. 著明の著明な説明の項
  2. 委任状
8. 極正の内容

添附の訂正書及び委任状

特許方  
48.10.19

## 訂 正 書

明細書を下記の通り訂正する。

1. 第3頁第5行「ミリチルミリステート」を「ミリスチルミリステート」とする。
2. 第3頁第11行「潤滑性」の次に「、付着性」を挿入する。
3. 第4頁第3行「シウムアバタイト」を「シウム、アバタイト」とする。
4. 第4頁第15行「ニル粉末」の次に「、ナイロン粉末」を挿入する。
5. 第5頁第1行「吸湿性、」の次に「吸油性、」を挿入する。
6. 第6頁第11行、第7頁第3行「基剤に」の次に夫々「付着または」を挿入する。
7. 第10頁第15行、第12頁第2行、第13頁第10行

「付着」の次に夫々「または吸着」を挿入する。

出願人 ポーラ化成工業株式会社

代理人 野澤 雄秋

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER: \_\_\_\_\_**

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**